第 313 回東京支部技術フォーラムのご案内

この度，第 313 回東京支部技術フォーラム（医療情報研究班）を下記のとおり開催します.

医療現場では，電子カルテをはじめとするさまざまな情報システムが普及し，日々の診療に欠かせない存在となっています. 中でも放射線部門は，RIS や PACS をはじめとする院内情報システムと密接に関わっており，放射線技師がシステムのマスタ設定や運用調整などを担う場面も少なくありません．こうした業務に携わる中で，疑問や課題を感じている方も多いのではないでしょうか.

本フォーラムでは，「RIS の基礎と現場での放射線技師の役割」をテーマに，RIS の基礎知識に関する講演と，実際に情報系業務に携わる放射線技師による現場の実践や課題についての講演を予定しています．また，講演後には講師を交えたディスカッションの時間を設け，参加者の皆さまとともに理解を深め，情報共有や意見交換を行いたいと考えています.

これから院内の情報系業務を担う若手放射線技師の方々はもちろん，すでに情報系業務を担当されている方々にとっても，知識の整理や学び直し，日頃の疑問や課題を共有する機会となれば幸いです.

皆さまのご参加を心よりお待ちしています.

日　　時：2026 年 11 月 20 日（金）　19：00～20：15
会　　場：Zoom による Web 開催　（事前参加登録者に URL とパスワードを配信します）
参 加 費：会員　500 円　　非会員　2,000 円　　学生会員　無料　　学生非会員　無料
※キャンセルの場合は返金できないことをご了承ください

プログラム：RIS の基礎と現場での放射線技師の役割

1)　RIS の基礎と医療情報の標準規格について
富士フイルムメディカル（株）　鏑木　善誉

2)　現場の業務と使用経験
東京女子医科大学附属足立医療センター　高橋　宏哉

3)　ディスカッション

申 込 期 日：11 月 17 日（火）まで
事 前 申 込：会員システム「RacNe（ラクネ）」にログインしてお申し込みください.
問 合 先：公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部　医療情報研究班
E-mail　jsrt.tokyo.joho@gmail.com
悪天候などによる開催については HP をご確認ください.
東京支部ホームページ　http://jsrt.tokyo/

担当　医療情報研究班